

キャリアコンサルタント 養成講座

厚生労働省大臣認定講習／専門実践教育訓練指定講座

東京講座

新潟講座

長野講座



CAREER
CONSULTANT
TRAINING
COURSE



公益財団法人 日本生産性本部



宮城 まり子

Mariko MIYAGI

キャリア心理学研究所 代表

臨床心理士。早稲田大学大学院修士課程修了、カリフォルニア州立大学大学院キャリアカウンセリングコース研究留学、病院臨床(精神科、小児科、心療内科)の臨床心理士とともに大学で教育に携わる。日本キャリア・カウンセリング学会名誉会長、著書に「キャリアカウンセリング」(駿河台出版社)他。

キャリアコンサルタントが社会で求められる役割

一人ひとりが持てる力を最大限発揮し、仕事を通して人間として成長・発達しながらキャリアを形成し、組織や社会に貢献することができるための支援を行うことが、キャリアコンサルタントの大切な役割です。人が「何を望み、どのように自分を活かし、今後どうありたいのか」を支援することです。安定して働き、やりがいや充実感を得ながら働くことは、社会的不安やメンタルヘルス不調を予防することにもつながります。今後、少子高齢化が益々進み、労働人口が減少する中では、多様性を大切にしながらだれもがもてる能力を活かし充実した人生を送れるような社会を創っていくことが、キャリアコンサルタントが果たす使命でもあります。

組織・個人に対しキャリアコンサルタントはどう活かせるのか

個人がキャリア意識をもち自己啓発を怠らず、自律的にキャリア開発に取り組むことによって人は成長・発達します。また、こうした個人の成長は、並行して組織の成長・発展に必ずつながっていきます。しかし、キャリア形成の過程では誰もが予期せぬ困難に遭遇し、葛藤し悩み苦しむことがあります。こうした時、キャリアコンサルタントは個別のキャリア相談に応じ、支援を行いクライアントのキャリアに関する問題解決支援を通して、クライアントの仕事に対するモチベーションを向上させ、さらなる成長を促す支援を行います。

一人ひとりの人材をどのように育成し活かすかという相談だけではなく、同時に組織にもキャリアコンサルタントは貢献することが欠かせません。すなわち、個人の個々の相談から見える組織や職場環境の問題を発見し、組織に働きかけ提言・コンサルテーションを行い、組織や職場環境をよりよいものにし、働く人達のモチベーションを向上させることも大切な役割です。

キャリアコンサルタント養成講座で学んで欲しいこと

養成講座での学びは単に資格を取得するためだけではなく、自身も人間として成長する機会にもなります。学びを通して自身の良い点・改善点も含め自己理解を深め、特性や陥りがちな傾向に気づくこと、また同時に他者を深く理解するために大切なことは何かについて次第に気づくことです。こうした学びは、資格取得と同時に普段の人間関係におけるコミュニケーションにも活かすことが可能です。また、相手の話を傾聴しながら支援を行うためには、何よりも自分自身が謙虚であることが大切です。「なおそうとするな、わかろうとせよ」というカウンセリングマインドをもち、相手の話に謙虚に耳を傾け深く理解する努力を通して初めて支援が可能になります。「事実は何か、気持ちはどうか、どうありたいのか」を正しく理解することなしに支援はできません。こうしたカウンセリングの基本を身につけることは、キャリアコンサルタント自身の人生を豊かに広げ、資格取得とともに、得られた学びは今後多様な場面で幅広く活用することが可能です。

CAREER
CONSULTANT
TRAINING
COURSE

活動沿革

日本生産性本部は、生産性運動の中核組織として、戦後復興期にあたる1955年に設立しました。

コンサルティング事業においては、主に中堅・中小企業を対象に経営コンサルティングを実施しています。

1958年には、経営コンサルタント指導者養成講座（現・経営コンサルタント養成講座）を開始。経営コンサルティング活動と併せて、広く経営コンサルタントの養成を行う機関として、国内では唯一無二のポジションを築いています。

キャリアコンサルタント養成講座は、2003年に開講し、多くの卒業生が活躍しています。「キャリアコンサルタント」は2016年4月より国家資格となり、当講座はキャリアコンサルタント試験の受験要件を満たす講習として厚生労働大臣の指定を受けています。

講座の特徴

充実の講師陣による直接指導

日本キャリア心理学の第一人者である、宮城まり子先生をはじめとした、一流の講師陣が直接指導いたします。どの講師も担当分野の第一線で活躍しており、業界の最新動向や実体験を交えた実践に即したプログラムになっています。

テキストやケースは全て各講義を担当する講師が作成するオリジナルテキストを使用します。



資格取得後の実務に役立つカリキュラム

①組織内のキャリア形成支援に役立つ幅広い知識

人事労務や労働法規の知識、組織内におけるキャリア開発の展開方法等を、専門家である講師が最新の情報を踏まえ解説します。

②演習を中心とした講義スタイル

ロールプレイ演習に加え、ワークショップやグループディスカッションも多く取り入れているため、キャリアコンサルタントに求められる傾聴力やファシリテーション能力を効果的に身につけることができます。

少人数制指導

カウンセリング演習では、現役のキャリアコンサルタントがアドバイザーとして受講生三人に対し一人つく少人数制指導を行っています。そのため、受講生一人ひとりが疑問点を解消し、習熟度に合わせた指導を受けることが出来ます。 ※一部の地域を除く



資格試験合格までの徹底支援

通学の講座以外に自宅学習として、資格試験に対応した添削課題を実施しています。その他、本講座の修了生を対象にした試験対策講座を実施しています。

※試験対策講座受講は別途費用がかかります。

プログラム

講義名	時 間	内 容
1 キャリアコンサルティング概論	9:30～18:30 (8時間)	本講座におけるキャリアコンサルティングの全体像について概観すると共に、学習の目的・ポイントについてガイダンスします。キャリアコンサルタントの果たすべき役割について討議します。
2 キャリアカウンセリング概論 キャリアカウンセリングの基礎技法Ⅰ	9:30～17:30 (7時間)	ライフキャリア概念や生涯発達論など、キャリアカウンセリングの概論を解説します。カウンセリング基礎技法の「積極的傾聴」を学び、カウンセリングマインドを習得します。
3 キャリアカウンセリングの基礎技法Ⅱ	9:30～17:30 (7時間)	カウンセリングの基盤となる傾聴技術の習得に向けたトレーニングを繰り返し行うとともに、カウンセリングでの質問の仕方やアクティブリスニングについて学びます。
4 キャリアカウンセリングの理論と進め方	9:30～18:30 (8時間)	カウンセリング・キャリア理論に関して体系立てて整理し、今後自己学習の手助けとします。又、各理論をキャリアカウンセリングの中でどのように活用していくかについて学びます。
5 キャリア教育の基礎知識	9:30～12:30 (3時間)	大学でのキャリア教育の現状や課題、キャリアコンサルタントに求められる知識について、事例を交えながら習得します。
組織におけるキャリア開発の展開方法	13:30～18:30 (5時間)	キャリア開発ワークショップ等について学び、組織内でキャリア開発支援を展開する方法や研修のファシリテーションを担う実践力を習得します
6 習得度確認試験 キャリアコンサルティングに必要な人事労務	9:30～18:30 (8時間)	組織課題の解決に向けて必要な人事労務や人材育成の知識、従業員のパフォーマンスを高める最新のモチベーション理論などについて学びます。また、めまぐるしく変化している我が国の労働環境についても、理解を深めます。

講師紹介

東京



宮城 まり子
Mariko MIYAGI

キャリア心理学研究所 代表

東京 新潟 長野



栗林 裕也
Yuya KURIBAYASHI

日本生産性本部
人材開発コンサルタント

東京 長野



大山 雅嗣
Masatsugu OYAMA

日本生産性本部 主任講師

東京



小山 裕司
Yuji KOYAMA

サード・エイジ ラボ 代表

講義名	時 間	内 容
7 キャリアの棚卸しと 職務経歴書の作成添削指導	9:30~18:30 (8時間)	個人が職務経歴書の棚卸、振り返りを行いつつ、自己理解を深める方法を学びます。また、ジョブ・カードの作成方法・添削指導のポイントについて記述演習を交えて習得します。
8 組織とキャリアコンサルティング	9:30~18:30 (8時間)	キャリアコンサルティングの組織導入の基本的な考え方をケーススタディを通して学びます。個人と組織が共生し、働きがいのある組織にするための方策をキャリア理論の応用や環境整備の観点から探求します。
9 メンタルヘルスの基礎知識 キャリアカウンセリングロールプレイ演習 (4時間)	9:30~17:30 (7時間)	組織内でキャリアコンサルティングを活用する方法や、キャリアカウンセリングの実践的な活用方法を中心に解説します。又、メンタルヘルスに関する基礎知識について、学びます。
10 習得度確認試験 組織におけるキャリア課題とアプローチ法	9:30~18:30 (8時間)	仕事と治療、子育て・介護と仕事の両立等、各年代層が抱えるキャリア課題についての理解を深めた上で、後半では、事例検討を通じて、「見立て」と「アプローチ法」について学びます。
11 キャリア開発支援にかかわる労働法規	9:30~12:30 (3時間)	キャリアコンサルタントとして必要な労働法規、公的助成金・給付金、専門機関の知識を、具体的な事例を交えて習得します。
アセスメントツールの活用	13:30~18:30 (5時間)	キャリアコンサルティングのプロセスにおいて重要なアセスメントツールについて理解を深め、その効果的な活用方法について学びます。
12 キャリアカウンセリング総合演習	9:30~17:30 (7時間)	組織内でキャリアコンサルティングを活用する方法や、キャリアカウンセリングの実践的な活用方法を中心に解説します。

東京



竹内 規彦

Norihiko TAKEUCHI

早稲田大学
大学院経営管理研究科 教授
京都大学
経営管理大学院 客員研究員

東京



太原 靖一郎

Seiichiro TAHARA

共栄大学 国際経営学部
教授
1級キャリアコンサルティング技能士

新潟

長野



徳山 誠

Makoto TOKUYAMA

株式会社プレビス
代表取締役

東京

長野



上野 昌枝

Akie UENO

株式会社ティーズワーク
代表取締役

新潟



大瀧 誠一郎

Seiichirou OOTAKI

新潟県キャリアセンター
キャリアコンサルタント

受講者の声



森 俊介さん
航空会社勤務

キャリアコンサルタント養成講座受講の感想

講座ではキャリアに関する知識だけでなく、心理学や関連する法規などについても各専門の先生から学ぶことができました。特に、宮城まり子先生から教わったクライアントに対する気持ちの持ち方や姿勢、傾聴については、キャリアコンサルタントとして必要な要素であるとともに、日頃の仕事や人間関係を円滑に進めるためにも非常に大切な要素であると感じました。

現在の資格の活かし方

キャリアコンサルタントとして得た知識やスキルは、所属する企業の中で後輩の指導育成の場面やキャリアに関する相談を受けた際に活かしています。特に、入社間もない若い世代に対して、会社の中でどのようなキャリア形成の機会があるのか、本人がどのようなキャリアを形成していきたいのかを考えるためのサポートをしています。



今泉 越子さん
大学等におけるキャリア教育支援など
(個人事業主)

現在のキャリアコンサルタントとしての活動

キャリアコンサルタントとして、若年層を中心としたキャリアコンサルティングや、大学などのキャリア形成に関する授業を担当しています。VUCA(ブーカ)といわれる、Volatility(変動性・不安定さ)、Uncertainty(不確実性・不確定さ)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性・不明確さ)時代において、多くの若者が自らのキャリアをどのように形成していくか迷い戸惑っています。これからの社会を担っていく若者と共に未来の社会について考え、そのキャリア形成をお手伝いできることに、やりがいを持って取り組んでいます。

キャリアコンサルタントとしての自己研鑽について

講座修了後も、卒業生の方々と交流し異なる業界の実情を共有することで、社会の現状や変化について常に情報をアップデートするように努めています。キャリアクロス会などに参加し、最新のキャリアコンサルティングに関する情報収集も心がけています。また、キャリアコンサルティングには心理学やカウンセリングの知識が不可欠なため、それらについても大学などでさらに学びを進めています。講座をきっかけに、興味や知識の幅が広がりました。



大津 敦子さん
企業におけるキャリア開発支援など
(個人事業主)

資格取得のきっかけについて

社会人としての最初の経験は、学校の教師でした。結婚退職後は人材会社に転職し仕事紹介や業務相談、研修講師を担当していました。研修講師は多数の受講者を対象とし、その場限りで終了となりますが、その後の彼らのキャリアはどうかと常に気になっていました。その後のキャリア支援を実現していくために、系統立てて学習しキャリアコンサルタント資格を取得しようと決めました。

現在の資格の活かし方について

これまでの経験の証明となるキャリアコンサルタント資格取得後、現在は独立し企業研修講師を軸足として個別のキャリア相談も実施しています。研修も「キャリア開発」をテーマとしたご依頼をいただけるようになり、やりがいを感じながら取り組んでいます。ここに至るまでには時間を要しましたが、ネットワークの構築を図りながら仕事の範囲を拡大していくことの重要性を感じています。人生100年に向けて、自分自身の働き方を見つめつつ「人の成長支援」をし続けたいと思います。

資格取得のフォローアップ

国家資格維持のための更新講習

https://www.jpc-net.jp/seminar/theme/carrier_design.html

キャリアコンサルタントの登録制度には更新制度が設けられています。
登録を継続するには、5年ごとに更新を受けることが必要となります。

A. キャリアコンサルティングを適正に実施するために必要な知識の維持を図るための講習につき8時間以上

B. キャリアコンサルティングを適正に実施するために必要な技能の維持を図るための講習につき30時間以上

日本生産性本部では、厚生労働省認定「国家資格キャリアコンサルタント更新講習」を開講しています。

日本生産性本部主催 更新講習一覧

8時間	キャリアコンサルティング(オンライン)知識講習
13時間	大学キャリア・アドバイザー養成講座
13時間	若者支援アドバイザー養成講座
13時間	マイクロカウンセリングを活用した技法演習
10時間	ナラティブ・アプローチを活用したクライアントを語りに招き入れるためのスキル演習
7時間	キャリアコンサルティングケースカンファレンス
7時間	キャリアコンサルティング基礎技法演習
7時間	キャリアコンサルティングに活かすアサーショントレーニング
7時間	ジョブ・カード作成支援実践講座
7時間	仕事と治療の両立支援から考えるダイバーシティ実践講座
7時間	従業員の働きがい高める組織づくり～環境への働きかけ～
7時間	職場活性化とメンタルヘルス向上の実践講座

キャリア・クロス会

<https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/007255.html>

キャリアコンサルタント資格の取得後に、さらなる質の向上を目指すための集いです。
会員の方にはキャリアカウンセリングや研修講師など、資格を活かして活躍していただくため勉強会の場を提供しています。実践につなげるための自己研鑽にご利用いただけます。
また、会員の新たなネットワーク構築の場としても活用できます。

① キャリア・クロス会セミナーへの無料参加

年間4回程度開催するセミナーにご参加いただけます。

② 更新講習等への優待価格でのご案内

会員になると、「更新講習」などキャリア関連セミナーへ優待価格にてご案内いたします。

資格取得までの流れ



※1 コンサルタント養成講座修了後、試験にむけた試験対策講座・模擬試験（別途費用）を実施します。

※2 特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会、特定非営利活動法人日本キャリア開発協会の2団体から受験いただけます。

※3 キャリアコンサルタント試験合格者、またはキャリアコンサルタント試験の免除に関する経過措置の対象者は、キャリアコンサルタントになるため（名乗るため）に、キャリアコンサルタント登録センターのキャリアコンサルタント名簿（以下「名簿」という）への登録が必要です。

キャリアコンサルタント登録センター (<https://careerconsultant.mhlw.go.jp/n/index.html>)

募集要項

受講対象 原則、社会人経験を3年以上有する方で国家資格キャリアコンサルタントの資格取得希望の方

募集人数 20名（定員になり次第締め切ります）

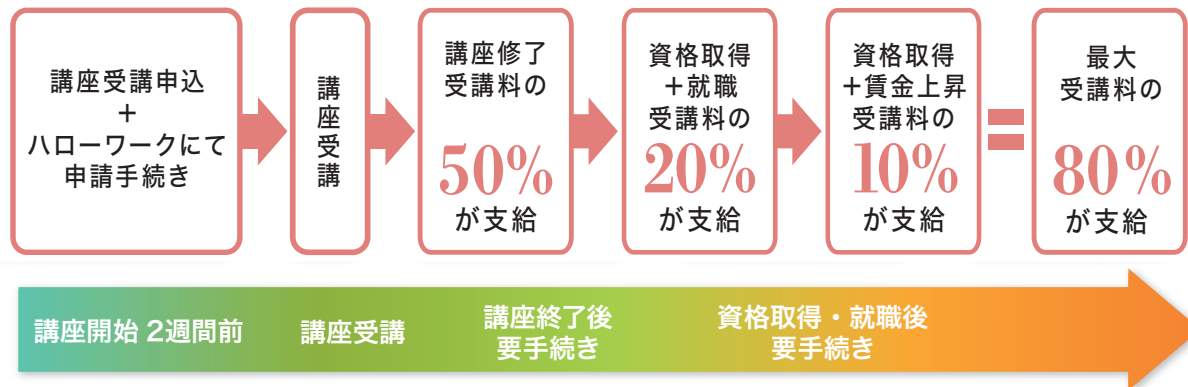
受講料

税込価格 一般 422,400円 賛助会員 359,040円

※各地域の講座で受講割引を複数用意していますので、お問合せください。

専門実践教育訓練給付金(個人で受講される方)

専門実践教育訓練給付金制度が適応になった場合、教育訓練経費の最大80%がハローワークから支給されます。講座開始日の前日から起算して2週間前までに、ご自身の住所を管轄するハローワークにて所定の手続きをする必要があります。



人材開発支援助成金(法人で受講される方)

訓練等に要した経費および訓練実施期間中の賃金の一部などを助成する制度です。詳細は都道府県労働局へお問い合わせください。

お申込み・お問い合わせ先

各地域の「公益財団法人日本生産性本部キャリアコンサルタント養成講座」事務局までお申し込みください。

東京講座

公益財団法人日本生産性本部

〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12

Tel : 03-3511-4060 Mail : cc-kouza@jpc-net.jp URL : <https://www.jpc-net.jp/>

新潟講座

新潟県キャリアセンター

〒950-0901 新潟市中央区弁天3-1-19

TEL 025-247-6311 Mail : info@niigata-career.jp URL : <https://www.niigata-career.jp/>

長野講座

一般社団法人長野県キャリアコンサルタント協会

〒390-0833 長野県松本市県1丁目16番5号

TEL : 0263-87-5308 Mail : info@careerup.or.jp URL : <https://careerup.or.jp/>